



# 木更津市議会会派 立憲民主 ほりきり俊一 議会報告

## ～草の根からの民主主義を木更津市政から～

令和2年  
8月3日発行

〔発行〕木更津市議会  
会派：立憲民主

〒292-0833 木更津市貝淵4-10-5 E-mail suwa-s-s@silver.plala.or.jp

新型コロナウイルス感染症は現在もお、収束への道筋が見えてきません。

コロナウイルスにより、様々な被害に遭われた市民・事業者の皆様にご心よりお見舞いを申し上げますと共に、医療機関等でご尽力いただいている皆様にご心より感謝申し上げます。

さて、私が木更津市議会議員に就任させていただいて1年3か月が過ぎ、この間に5回の定例会が開行されました(今年度6月定例会は一般質問は行われませんでした)。

この間、多くの皆様からご支援、ご協力、ご叱咤を賜りました。心より感謝申し上げます。

これまでの市議会では私が「議案等に反対の表決をしたこと」「市議会でも取り上げたこと」を紹介させていただきます。これをきっかけに、市民の皆様と木更津市政について共に考えてまいりたいと思っています。

## 私が議案等に **反対** の表決をしたこと

### ● 基地政策特別委員会の設置について

令和元年6月定例会

#### 反対理由

それまで市議会に設置されていた「基地対策特別委員会」の名称を取って変更する必要性を感じないだけでなく、名称変更によってオスプレイの暫定配備容認ありきの方向性が進んでいく恐れがあると判断しました。現実に、この名称変更からわずか6か月後に、十分な調査・研究(政策特別委員会の設置目的)を経ることなく、木更津市長はオスプレイの暫定配備受け入れを表明されました。

### ● 基地対策関係施策に関する要望書について

令和元年8月臨時会

#### 反対理由

オスプレイの暫定配備容認を前提とした要望書であると判断しました。私は他の議員と「佐賀空港の進捗状況についての情報提供と暫定の期間を明確にすること」を求める意見書を別途共同提出しましたが、否決されました。



イメージ写真

### ● 平成30年度木更津市歳入歳出決算の認定について

令和元年9月定例会

### ● 令和2年度木更津市一般会計予算案について

令和2年3月定例会

#### 反対理由

● 予算配分に地域による格差が見られ、多くの予算措置がとられている地域と、全く予算措置がされていない地域の差が顕著であること。「等しく徴税している以上、等しく分配すべき」は地方財政の常道です。  
● いわゆる「箱物づくり」「区画整理」「公共事業」などに予算の配分が傾いており、市民生活への配慮がなされていません。現実に「生きている市民」が大切にされる予算編成であるべきです。

### ● 陸上自衛隊のオスプレイ暫定配備に関する意見書について

令和元年12月定例会

#### 反対理由

本来は、防衛省側から提示されるべき暫定配備の期間を市議会自ら5年と定めてしまった点、防衛省から市民への説明会で、多くの市民が納得できなかったのに暫定配備を容認してしまった点など、認めることのできない意見書でした。

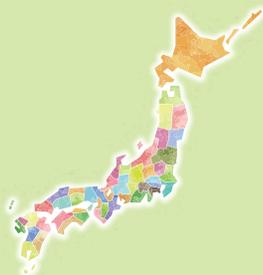


### ● 「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」の採択を求める陳情書

令和元年12月定例会

#### 反対理由

市議会の決定は日本の安全保障上の立場を考えると、陳情書に賛成するのではなく「陳情書の主旨を採択する」ととどめるというものであります。唯一の被爆国である日本国民が、陳情書の内容を日本政府に求めるべきは当然のことと考えます。



### ● 木更津市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例案の制定について

令和2年3月定例会

#### 反対理由

人事院勧告等を踏まえ、木更津市議会議員の期末手当の支給率を引き上げる内容の条例です。お手盛りとの批判を受けても仕方ありません。まして、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で減収になられた市民や事業所の皆様のご理解を得られるとは思えません。



### ● 専決処分の承認を求めることについて ● 令和2年度木更津市一般会計補正予算(第2号)

令和2年6月定例会

#### 反対理由

どちらも新型コロナウイルス感染症拡大への支援に関するものです。  
● 木更津市は他の自治体に比べ、全子育て世帯・全市民・全事業者を対象とした支援がありません。  
● 事業所への支援もオーガニックやアクアコインなど、市の政策に紐付けたものになっています。今回のような非常時の支援には一律性・公平性が求められるべきです。

### ● 木更津市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

令和2年6月定例会

#### 反対理由

一般市民や事業者が、グリーンセンターへ持ち込む際のゴミ処理手数料を引き上げる内容の条例です。国も自治体も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による支援のために様々な工夫をしている今、なぜ市民や事業者の皆様の負担を増大させる改訂をしなければならないのか、理解できません。

20kg以下処理手数料

家庭系  
130円

事業系  
180円

200円

300円

令和3年4月1日から改訂

## ●江川総合運動場計画を取りやめること

- 場所は陸上自衛隊木更津駐屯地に隣接しています。市は防衛省による木更津飛行場周辺財産の無償提供が前提となっているため、他の候補地は考えていないとの答弁です。
- 昨年6月に江川陸上競技場がオープンしましたが、上空を自衛隊のヘリコプター等が低空で1時間に5機も6機も飛行しており、落下物でもあった場合は利用者の安全が脅かされます。また、もの凄い騒音のため、競技者同士の声の連携はかき消されてしまいます。
- 市はこの場所に更に野球場とサッカー場の建設を進めています。このままでは「日本で最も危険な総合運動場」になってしまいます。オスプレイまで飛行を始めたらと考えると、恐ろしい限りです。市の計画によれば「市民が安全で快適にスポーツを楽しむ環境を整える」事を目的としているとのこと。安全性と快適性とはかけ離れた事業で、驚くべきことです。



イメージ写真



- すでに陸上競技場の建設のため約4億円を投入しており、今後の野球場やサッカー場建設のために更に約10億円の資金を見込んでいます。
- 他の候補地で、市民が真に安心して楽しくスポーツができる環境を求めるべきです。

## ●オスプレイの暫定配備容認をしないこと

- 議会でも反対してきました。日本政府がアメリカから購入したため、最終的には17機ものオスプレイが陸上自衛隊木更津駐屯地に配備されます。
- 木更津市と防衛省は「5年を目安に暫定配備を終えるよう努力する」との約束を取り交わしていますが、最終配備地と予定されている佐賀空港の交渉は難航しており、木更津市に恒久配備される可能性も否定できません。
- そもそもオスプレイは事故も多く、危険性は明らかなので、どこであっても日本の空を飛んではいけないものと考えています。



イメージ写真

## ●コミュニティバスやデマンドタクシーの導入に向けた検討を始めること

- 現在の民営バス会社だけでは採算の問題もあり、減便や料金の問題が避けられません。
- 千葉県内の他の自治体は、特に高齢者や障がい者など交通弱者の皆様を守るために様々な工夫をして、低料金で必要な場所に行けるよう公共交通政策を実施しているところも少なくありません。
- 市が高齢者の皆様の事故が減るよう、運転免許証の返納を推奨していることとの整合性もつきません。
- コミュニティバスやデマンドタクシーの実施には何年もの計画・準備の期間が必要です。それを考えれば、できるだけ早く、せめて検討会だけでも立ち上げるべきと考えます。



## ●木更津市も独自に非常勤講師を各学校に派遣すること

- 学校現場はなかなか多忙から抜け出せず、教員の心身は疲弊している状況が続いています。
- 特に小学校は今年度から英語科が始まり、また本市では小学校4年生からは1学級の人数が35人から38人に増えるため、教員の負担が大きくなり、その分、児童と接する時間も制約を受けます。
- 他の自治体では、市が独自に予算化したお金で非常勤講師を雇用し、各学校に派遣する例が多く見られます。このことが教員の負担を軽減させ、児童生徒のプラスにも繋がるものと考えられます。
- 本市でも児童生徒や教員のために予算化を進め、より教育効果を高めるような「しくみづくり」が大切であると考えます。

### 2020年度からの小学校英語教育

学年	年指導時間	教育課程の中での位置づけと中心となる学習内容	指導者
3・4年	35	外国語活動 ●聞くこと ●話すこと	●学級担任 ●ALT (外国語指導助手)
5・6年	70	教科 ●読むこと ●書くこと	●学級担任 ●英語専科教員 (非常勤講師として各小学校に派遣できないか) ●ALT